

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化、終末期における事業所のあり方は、運営推進会議の中でも、話し合いが行われているが、ホームとしての対応、方針や整備が整っていない。現在は基盤づくりの段階である。	現在のホームとして対応しうる、最大の支援方法を検討する。また、全職員がターミナルの取り組みの研修を受ける	ターミナルについての勉強会を実施する。家族様や利用者様には、意思確認書の作成等をし、重症化や終末期に関する意思を確認する。	12ヶ月
2	35	現在、年3回の防災訓練を実施している。地域住民に対しての呼びかけは十分でない。	地域の住民の方に、ホームの防災訓練に参加して頂けるようにする。	自治会の回覧版にホームの防災訓練の案内を載せて頂く。ホームも町内の防災訓練に参加させて頂く。運営推進会議にて家族、町内の方に防災についての議題を話し合う。	6ヶ月
3	4	年6回の運営推進会議が開催されている。地域の関係者の参加がまちまちである。	地域の関係者や、多くの家族(出席する家族は固定している)の方が参加し、運営推進会議の議題を知り意見交換をする。	積極的に参加の依頼や声を掛けさせて頂く。また、議事録は全家族に送付していく。また、地域の方も家族も興味を持てる会議内容にする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。